

山口大学医学部附属病院

山口大学形成外科研修プログラム

山口大学形成外科研修プログラムは県内唯一の形成外科専門研修プログラムです。山口県は長らく形成外科不毛の土地であったため県内研修病院は少ないですが、神戸大学や福岡大学と相互連携を組むことにより、大規模な連携病院プログラム群を形成することができました。形成外科は対象疾患が多岐に渡る診療科ですが、県内に施設が少ない分大学に症例が集中している傾向があります。通常市中病院で経験できるような良性腫瘍や外傷など一般形成外科症例が豊富で、皮膚悪性腫瘍やマイクロサージャリーを用いた再建外科など大学病院ならではの治療も得意としています。当院だけで専門医取得に十分な症例を経験することが可能であり、また少人数であるがゆえ執刀の機会も大変多いことが特徴です。



取得可能なサブスペシャリティ

- 皮膚腫瘍外科分野指導医
- 再建・マイクロサージャリー分野指導医
- 創傷外科専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	一般的な医師としての基本的診療能力、および形成外科の基本的知識と基本的技能の修得 治療法の検討(複数の手術法)、基本的治療手技(局所麻酔、外用療法、病変部の固定方法、創傷の処置方法)など 山口大学医学部附属病院											
2年目	形成外科の手術を中心とした治療手技の修得 1) 外傷、2) 先天異常、3) 腫瘍、4) 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド、5) 難治性潰瘍、6) 炎症・変性疾患 などについての基本的な手術手技 山口大学医学部附属病院											
3年目	マイクロサージャリーや顔面骨折(鼻骨、頬骨、眼窩)などより高度な技術を要する手術手技を習得 学会発表や論文作成を行うための基本的知識の獲得 山口県立総合医療センター											
4年目	3年目までの研修事項をより深く理解し、自分自身が主体となって治療を行う 他科医師との症例の問題点や治療方法に関してディスカッションする能力の修得。リハビリテーション、装具、創傷ケアに関して他職種医療従事者との連携 山口大学医学部附属病院											

研修週間スケジュール例

	午前	午後	セミナー等
月	外勤	手術	カンファレンス
火	外来・病棟	手術	病理カンファレンス
水	外来・病棟	手術	
木	外勤	手術	
金	手術		

研修施設一覧

- 【山口・防府】・山口県立総合医療センター
 【県外】・神戸大学病院
 ・兵庫県立加古川医療センター
 ・神戸市立西神戸医療センター
 ・兵庫県立西宮病院
 ・兵庫県立はりま姫路総合医療センター
 ・兵庫県立淡路医療センター
 ・加古川中央市民病院
 ・宝塚市立病院・北播磨総合医療センター
 ・福岡大学病院・白十字病院
 ・福岡市立こども病院

プログラムに関する問い合わせ先

- 担当部署／形成外科
- 担当者／高須 啓之
- 電話／0836-22-2270
- Eメール／htkasu@yamaguchi-u.ac.jp